

広報きたかた

2013 2

No.86

今月のおもな内容

平成23年度決算……②
気になる年金記録再確認キャンペーン……⑥
私がきたかた大使です……⑦
市営住宅入居者募集……⑦
平成25年成人式……⑧

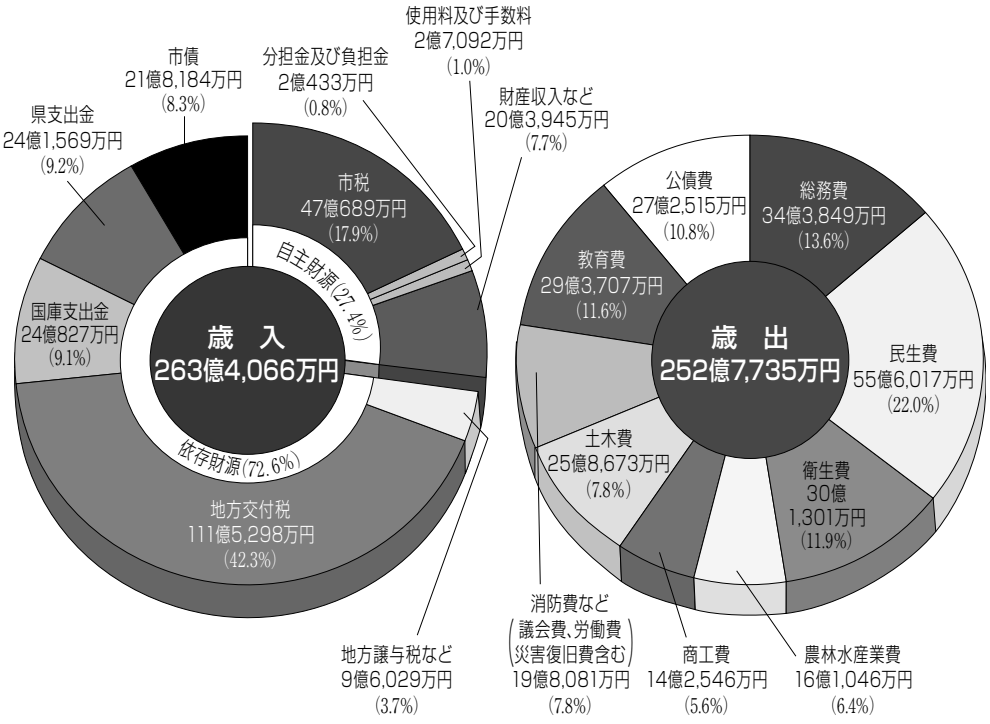
平成23年度

決算

平成23年度のお金はこのように使われました

平成23年度の決算が、12月定例市議会で認定されました。その内容についてお知らせします。

23年度一般会計の決算状況



暮らしに身近な一般会計は10億6331万円の黒字決算

平成23年度における一般会計の決算額は、歳入が263億4066万円(収納率98・0%)、歳出が252億7735万円(執行率94・6%)となり、歳入歳出差引では10億6331万円の黒字となりましたが、翌年度へ繰り越すべき財源3億3748万円を控除した実質収支額は、7億2583万円でした。

一般会計決算〔歳入〕の概要

歳入は、市税や使用料及び手数料など自治体自らが集めるお金「自主財源」と、地方交付税や市債など国、県から交付されるお金「依存財源」に分かれています。

自主財源は、前年度と比較して3億3919万円(4・9%)の増となっています。この主な要因は財産収入、寄附金、基金繰入金及び繰越金が増加したことなどが挙げられます。

依存財源は、前年度と比較して8億4363万円(4・2%)の減となっています。

この主な要因は経済対策による光ファイバ網整備に対する交付金、地域活性化各種交付金等の国庫支出金等が減少したことによるものです。

一般会計決算〔歳出〕の概要

歳出において最も大きいものは、高齢者福祉、児童福祉や生活保護などに使われる民生費ですが、前年度と比較して、3億1045万円(5・6%)の増となっています。一方、道路維持、除雪、河川管理、都市計画、住宅等の整備に使われる土木費は4億5101万円(17・4%)の減となっており、市が学校の耐震化、道路改良、上・下水道の整備などのために借り入れたお金を返済するための公債費も1億9734万円(7・2%)の減となっています。

※一般会計『主な事業の決算額』は、④ページに掲載しています。

23年度の財政指標

◆実質公債費比率　16・3%

市税や地方交付税等の一般財源のうち、どれだけ借入金返済に回されたかを表す指標で、市の全会計及び

23年度特別会計の決算状況

特別会計名	収入済額 支出済額
国民健康保険事業	61億6,786万円 58億8,447万円
後期高齢者医療事業	4億9,497万円 4億9,383万円
介護保険事業	41億3,825万円 40億2,505万円
公有林整備事業	2,035万円 2,035万円
喜多方西部土地区画整理事業	1億2,982万円 1億2,982万円
塩川駅西土地区画整理事業	1億4,099万円 1億4,099万円
農業集落排水事業	1億9,353万円 1億9,353万円
下水道事業	15億1,177万円 15億1,177万円
山都簡易水道事業等	5億8,651万円 5億8,651万円
高郷簡易水道事業	1億1,941万円 1億1,941万円
駒形財産区	944万円 163万円
一ノ木財産区	4,254万円 55万円
早稲谷財産区	2,142万円 35万円

1人当たり・1世帯当たりの市税負担額と市民サービスはどうなっているの？

※平成24年3月31日現在の住民基本台帳人口・世帯数
◆人口：52,313人　◆世帯数：18,461世帯

【市税負担（皆さんから負担いただいたお金）】
⇒1人当たり（市税÷人口）　**89,975円**
⇒1世帯当たり（市税÷世帯数）　**254,964円**

【市民サービス（皆さんのために使われたお金）】
⇒1人当たり（歳出決算額÷人口）　**483,194円**
⇒1世帯当たり（歳出決算額÷世帯数）　**1,369,230円**

市民サービスをもっと詳しくみてみると

※歳出決算額を目的別に分類し、1人当たりの額を算出

総務費
65,729円



民生費
106,286円



衛生費
57,596円



農林水産業費
30,785円



商工費
27,249円



土木費
49,447円



教育費
56,144円



公債費
52,093円



その他 37,865円
消防費、議会費、
労働費、災害復旧費

一部事務組合などの会計も対象となります。18％以上になると地方債の発行に国の許可が必要となり、25％を超えると単独事業の地方債の発行が認められなくなります。

◆経常収支比率　84・8％

経常的な一般財源に対して、経常的経費（公債費や扶助費、人件費など）がどのくらいかを表したもので、数値が高いほど財政的に弾力性がないことを意味します。一般的に70％から80％程度が望ましいとされています。

◆財政力指数　0・375

財政力の強弱を示すものであり、一般財源の必要額に対して市税等の一般財源収入額がどの程度確保されているかを測るもので、指数が高いほど財政的にゆとりのある団体となります。

主な財政用語

一般会計…地方公共団体の会計の中心をなす会計で、行政運営の基本的な経費全般を計上する会計です。

特別会計…特別会計は一般会計に対し、特定の目的の歳入歳出について経理するため、条例によって設置された会計です。

使用料および手数料…使用料は、市が有する行政財産や公の施設を使用させた場合にその使用された方から納めていただくものです（公営住宅使用料など）。手数料は、市が特定の方のために行う業務に対し納めていただくものです（各種証明手数料など）。

財産収入…市が有する財産を貸したり売却したりした場合などに生じる現金収入をいいます。

繰入金…地方公共団体の各会計間、一般会計、特別会計、基本等の会計間における現金の移動のことをいいます。

繰越金…余ったお金を翌年度の財源として繰り越すものをいいます。

地方譲与税…国の税金の一部が一定の基準により市に譲与される税金をいい、自動車重量譲与税や地方揮発油譲与税がこれに該当します。

地方交付税…地方自治体間の財源の不均衡を是正し、すべての地方公共団体が合理的かつ妥当な水準の行政を行うのに必要な財源を保証する目的で、国が徴収する税金（所得税、法人税、酒税、消費税など）から交付されるものです。

国県支出金…国、県の事務、事業を行った場合や社会資本のための事業など特定の目的の財源として、国や県から交付される補助金などがこれに該当します。

市債…学校建設、道路の整備、上・下水道の整備などのため、県知事の同意等を受けて政府資金や金融機関から借り入れし、長期にわたり返済していくものです。

公債費…市が学校建設、道路改良、上下水道の整備などのために借り入れしたお金を返済するための経費です。

２３年度一般会計『主な事業の決算額』を紹介します。







◆主な事業の決算額　　（各項目は予算事業名）

総務費	
電子計算機管理経費	2億9,684万円
新本庁舎建設事業費	1,244万円
交通政策経費	8,673万円
民生費	
障がい者福祉援護経費	5億371万円
高齢者福祉施設管理経費	1億3,306万円
社会福祉施設補助経費	2億2,863万円
老人保護措置経費	1億391万円
保育所運営委託経費	3億2,514万円
子ども手当支給経費	9億276万円
児童扶養手当支給経費	2億916万円
保育所管理運営経費	2億3,071万円
児童館管理運営経費	1億3,636万円
生活保護給付費	8億928万円
衛生費	
地域･家庭医療ｾﾝﾀｰ整備事業費	2億3,411万円
地域･家庭医療ｾﾝﾀｰ運営経費	4,103万円
予防経費	1億5,693万円
健康増進経費	1億562万円
乳幼児医療給付費	7,894万円
子ども医療給付費	6,373万円
母子保健経費	4,085万円
浄化槽設置整備経費	2,101万円
塵芥処理経費	6億5,184万円
労働費	
雇用促進対策経費	3,327万円
農林水産業費	
農業振興対策経費	1億939万円
農地･水保全管理支払経費	3,412万円
中山間地域等対策経費	2億270万円
畜産振興対策経費	838万円
国営会津北部地区土地改良事業負担金	4億9,949万円
林業施設整備事業費	2,961万円
森林環境交付金事業費	509万円

商工費	
商工業振興対策経費	2,870万円
中小企業振興対策経費	6億2,182万円
観光振興諸費	9,646万円
観光施設管理経費	1億135万円
保養施設管理経費	1億5,393万円
土木費	
雪寒施設整備事業費	3,945万円
道路橋梁維持経費	1億3,996万円
交通安全施設整備事業費	1,014万円
除雪経費	4億9,067万円
喜多方・塩川線道路整備事業費	1,428万円
道路改良事業費	1億6,585万円
土地区画整理事業費	2億2,891万円
坂井・四ツ谷線街路事業費	8,108万円
千苅中道上・二本杉線街路事業費	8,680万円
公園管理経費	4,056万円
公営住宅管理経費	5,048万円
公営住宅改修事業費	1億4,511万円
消防費	
消防団運営経費	1億7,930万円
消防施設整備事業費	3,686万円
防災対策経費	3億7,989万円
教育費	
英語指導外国青年招致経費	1,517万円
小学校管理経費	4億4,842万円
中学校管理経費	2億1,726万円
生涯学習施設管理経費	1,953万円
喜多方プラザ整備事業費	2億9,744万円
美術館運営経費	4,890万円
地区公民館運営経費	6,572万円
公民館整備事業費	1億4,527万円
埋蔵文化財発掘調査経費	1,087万円
市民プール管理経費	1,360万円
学校給食経費	1億5,426万円
図書館運営経費	4,921万円
体育館管理経費	5,080万円

問 財政課 財政班☎(24)5213

平成23年度水道事業（公営企業）の決算状況

収益的収支

収益的収支は、水道水をつくりご家庭にお届けするための経費で、収入総額が9億3556万円（税込）、費用総額が7億9226万円（税込）となりました。

損益計算（税抜）において当年度純利益は1億2503万円となりましたが、建設改良積立金に積み立てました。

資本的収支

資本的収支は、施設の整備や水道管の布設工事などの経費で、収入総額が1億5909万円（税込）、支出総額が7億7490万円（税込）となり、収入不足額6億1581万円は、過年度分損益勘定留保資金などで補てんしました。

23年度の主な建設・改良工事（税込）

○熊倉町芦平地内外拡張工事
…1億2469万円
○塩川町老朽石綿管布設替工事
…2億1717万円
○公共下水道関連布設替工事
…5114万円

問 水道課 業務班☎(22)1507

収益的収支

【収入】

区　分	決算額（税込）
水道事業収益	9億3,556万円
営業収益	9億1,955万円
営業外収益	1,600万円
特別利益	1万円

【支出】

区　分	決算額（税込）
水道事業費用	7億9,226万円
営業費用	7億　843万円
営業外費用	8,243万円
特別損失	140万円

資本的収支

【収入】

区　分	決算額（税込）
資本的収入	1億5,909万円
出資金	8,701万円
補助金	3,600万円
負担金	3,563万円
繰入金	45万円

【支出】

区　分	決算額（税込）
資本的支出	7億7,490万円
拡張工事費	1億3,164万円
建設改良費	3億2,849万円
企業債償還金	3億1,477万円

《給水状況》

○給水件数…14,941件　○給水人口…39,685人
○年間配水量…4,837,333㎥　○有収水量…3,880,895㎥
○有収率…80.2%

◆損益計算書

営業収益	8億7,590万円	営業費用	6億9,803万円
給水収益	8億5,339万円	原水および浄水費	1億2,063万円
その他の営業収益	2,251万円	配水および給水費	8,742万円
営業外収益	1,599万円	総係費	1億2,515万円
他会計補助金	1,114万円	減価償却費	3億4,784万円
受取利息及び配当金	271万円	資産減耗費	1,699万円
雑収益	40万円	営業外費用	6,751万円
他会計繰入金	174万円	支払利息および企業債取扱諸費	6,744万円
		雑支出	7万円
特別利益	1万円	特別損失	133万円
過年度損益修正益	1万円	過年度損益修正損	133万円
収入合計	8億9,190万円	支出合計	7億6687万円

○当年度純利益…1億2,503万円
○当年度未処分利益剰余金…1億2,503万円
（利益剰余金処分額…建設改良積立金1億2,503万円）

◆貸借対照表

資産の部		負債の部	
固定資産	131億2,170万円	固定負債	1,305万円
有形固定資産	117億6,492万円	引当金	1,305万円
無形固定資産	13億5,678万円	流動負債	3,844万円
流動資産	13億7,148万円	未払金	1,247万円
現金預金	11億8,993万円	預り金	2,597万円
未収金	1億6,760万円	負債合計	5,149万円
貯蔵品	1,395万円	資本の部	
		資本金	84億1,044万円
		自己資本金	57億2,677万円
		借入資本金	26億8,367万円
		剰余金	60億3,125万円
		資本剰余金	59億　623万円
		利益剰余金	1億2,502万円
		資本合計	144億4,169万円
資産合計	144億9,318万円	負債資本合計	144億9,318万円

日本年金機構から「気になる年金記録、再確認キャンペーン」のお知らせ





～あなたの年金記録　もう一度、ご確認を～

これまで「ねんきん特別便」などをお送りし、年金記録のご確認をお願いしてまいりました。

しかし、いまだに持ち主が確認できていない記録が残っています。

ご自身の年金記録に「モレ」や「誤り」があるのではとご心配のある方は、お近くの年金事務所にご相談ください。

《ねんきん定期便・ねんきんネット専用ダイヤル》

0570-058-555

※本人確認で、基礎年金番号などを聞かれます

《ねんきんネット》

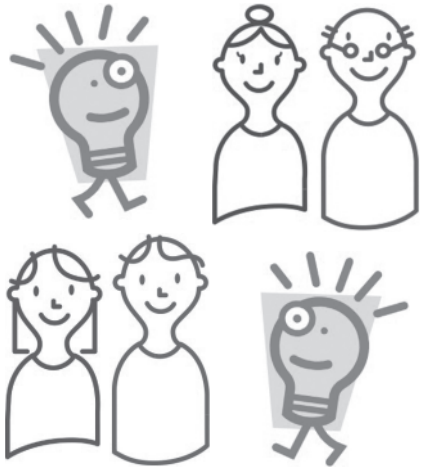
http://www.nenkin.go.jp/n_net/

～キャンペーンのハガキが届いた方へ～

日本年金機構では、1月末から集中的な取組みとして「気になる年金記録、再確認キャンペーン」を開始しました。

ハガキには「ねんきんネット」（インターネットを使い年金記録などが確認できるサービスです）を利用するためのアクセスキーが記載されています。ご自身の年金記録に疑問のある方や、モレの心配などがある方は、ご自宅にてお気軽に確認していただけます。

また、インターネットをご利用できない方には、お電話での記録確認が可能です。その場合は、上記の専用電話番号に申込みをしていただき、後日に年金加入記録を印刷したものをご自宅に郵送となります。



《源泉徴収票は、確定申告まで大切に保管してください》

年金受給者の方で、源泉徴収票がお手元に届いた方は確定申告の際に必要となりますので、大切に保管してください。

源泉徴収票を紛失した場合の再発行は「ねんきんダイヤル（☎0570-05-1165）」へご連絡ください。受付後２週間程で日本年金機構に登録されている本人の住所宛に郵送されます。

なお、再発行を依頼する際に、基礎年金番号等を聞かれますので、年金証書やねんきん定期便などをお手元にご準備してください。

市役所では
交付できません。
ご注意ください。



私がきたかた大使です

写真家：田邊勝二

川崎市生まれ，東京理科大学・理学部・化学科卒業。日本ＮＣＲを経てタナベ技研㈱を設立。学生時代写真部で三年間、戦後の世相をスナップし五十八年後、新宿エプソン・エプサイトギャラリーにて一昨年個展を開催する。卒業後十年間仕事の合間に故景山光洋氏に師事し写真に取り組むも多忙となり活動を休止。米国本社にて新技術の研修を受け帰国、新事業部を設立し十年間その任にあたるも退社する、二十年間タナベ技研で事業を行い十五年前に会社を譲渡す、待望の人生自分流で晴撮雨写の日々をおくる。ヨーロッパ、アフリカ、米国、カリブ海、東南アジア、中国と、三十数回にわたり海外撮影旅行を行う。



［公社］日本写真協会会員
守谷市（美術）写真作家
東京読売写真倶楽部会員

十二年前、初めて喜多方の蔵に出会いその見事さと、数の多さに感動する。
喜多方の蔵には表情がある。
優しさがあり、憂いがある。
土壁に染み入る息吹に男の夢が滲み出る。
朝日に照り夕日に映える白壁に熱き流れが写しでる。
電子箱の内に写しだす瞬きに限りなし。

早暁の雄国沼への道すがら一瞬の輝きに魅了され喜多方の蔵を知る。蔵造りに優しさと逞しさを刻み、ともに生き朽ちゆく二千数百※の蔵にロマンが漂う。行く先々で優しさや笑顔に触れる安らぎのあふれる街、喜多方は第二の故郷である。勤勉な民の誇りである蔵に万感の思いをこめ撮り続ける。撮りためた写真を東京で三回、喜多方・北方風土館を始めとして四回「蔵　喜多方」写真展を行い、同時に写真集限定五冊を作る。

昨年十月には、読売写真倶楽部員（ＹＰＣ）約六十名で、特別に島三の蔵を始めとして大和川酒蔵、蔵屋敷あづまさ、三津谷、杉山、下三宮と撮影し盛会で、観光交流課および関係皆様にお礼申し上げます。ＮＨＫ大河ドラマ「八重の桜」が始まりました、担当部門では作戦が練られていることと思いますが会津若松を横目で睨むばかりでなく誘客を図るべく市全体で重ねて討議すべきではないでしょうか。（※合併後は四千二百）

ますますの発展を続けるべく、微力ながら務めさせていただきます。

市営住宅入居者募集

◆入居資格　世帯の収入が公営住宅法の収入基準に示す基準の範囲内であることなど、入居資格について条件があります。詳しくは建設課建築住宅係までお問い合わせください。

◆申込受付期間および時間　２月１日（金）から14日（木）までの午前８時30分～午後５時15分まで（土・日・祝日を除きます）

※なお、２月１日（金）、２月５日（火）、２月８日（金）、２月12日（火）は本庁でのみ午後７時まで受け付けします。（場所は３階建設課建築住宅係）

◆公開抽選予定日　３月１日（金）

◆入居開始予定日　３月15日（金）

問申　本庁建設課 建築住宅係☎（24）５２４６または各総合支所建設課
［熱塩加納総合支所☎（36）２１１４
塩川総合支所☎（27）２１１３
山都総合支所☎（38）３８５１
高郷総合支所☎０２４１（44）２１１５］

◆一般住宅

No.	住宅名	号	構造	間取り	家賃
1	下台団地 1号棟	122号 (2階)	中層耐火構造 4階建て	3DK（6畳2間、4畳半）・水洗	13,600円～ 26,800円
2	舘ノ内団地 41棟	21号	簡易耐火構造 平屋建て	2K（6畳、4畳半） 汲取り	2,700円～ 5,400円
3	舘ノ内団地 41棟	44号	簡易耐火構造 平屋建て	2K（6畳、4畳半） 汲取り	2,700円～ 5,400円
4	東鎧召団地 42棟	11号	簡易耐火構造 平屋建て	2K（6畳、4畳半） 汲取り	2,800円～ 5,600円
5	橋本前田団地 53棟	8号	簡易耐火構造 2階建て	3DK（6畳2間、4畳半）・簡易水洗	11,800円～ 23,200円
6	橋本前田団地 54棟	6号	簡易耐火構造 2階建て	3DK（6畳2間、4畳半）・簡易水洗	12,000円～ 23,500円
7	御殿場団地 6棟	201号 (2階)	中層耐火構造 3階建て	3LDK（6畳2間、4畳半）・水洗	23,400円～ 46,000円
8	改良住宅 1号棟	13号 (4階)	中層耐火構造 4階建て	2K（6畳、4畳半）・水洗	6,400円～ 12,000円

◆特定公共賃貸住宅（中所得者向け）

No.	住宅名	号	構造	間取り	家賃
9	松ヶ丘団地	A-1	木造2階建て	3LDK(6畳3間)・水洗	42,000円～ 50,000円

※No5～7、9（No.の網かけがある物件）は単身での入居はできません。
※特定公共賃貸住宅（No9）とは、一般住宅（低所得者向け）の収入基準を上回る方を対象に建てられた住宅で、高所得者でもほとんどの方が入居可能です。

平成25年 成人式

二十歳の門出を祝う


式典会場写真

1月13日、押切川公園体育館において平成25年成人式が行われ、新成人約520人が参加しました。

式の前には、市内各中学校の卒業アルバムの写真を編集したスライドが上映され、懐かしい思い出の写真が映し出されるたびに、大きな歓声が上がりました。

式は上野利一郎教育委員長の開式の辞で始まり、山口信也市長からの「躍進する風格ある喜多方市を目指して、ふるさとに誇りと愛着を持ち、新しい時代を築いてほしい」との式辞に続き、新成人代表7人に成人証書が手渡されました。

来賓を代表して佐藤昭大市議会議長からお祝いの言葉が贈られたあと、喜多方市立松山小学校6年の岩本竜輔くんと芥川穂那実さんの二人から「私たちも、今日の先輩方の姿を目に焼き付け、よい手本としてがんばりたいと思います。」と、お祝いのメッセージが贈られました。続いて、新成人を代表して佐藤絢佳さんが決意や夢を堂々と発表しました。

最後に、荒川健太さんが「一人ひとりがそれぞれの夢の実現のため、私たちはこれからも精一杯努力し、成長することをここに誓います。」と二十歳の誓いを述べました。

問 生涯学習課 生涯学習係
☎(23)2115


【成人証書代表受領者】
伊藤　彩さん（喜多方地区）


【成人証書代表受領者】
松原　望さん（喜多方地区）

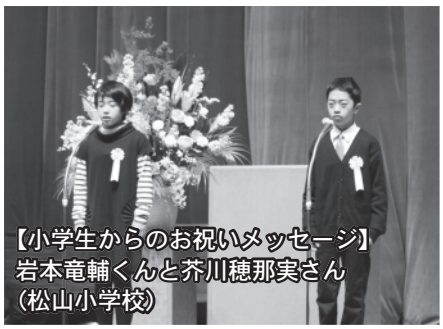

【成人証書代表受領者】
渡部直弘さん（喜多方地区）


【成人証書代表受領者】
渡部ゆかさん（熱塩加納地区）


【成人証書代表受領者】
吉田　藍さん（塩川地区）


【成人証書代表受領者】
佐藤孝徳さん（山都地区）


【成人証書代表受領者】
栗田千晴さん（高郷地区）


【小学生からのお祝いメッセージ】
岩本竜輔くんと芥川穂那実さん
（松山小学校）


懐かしいスライドの写真に
歓声が上がりました


【二十歳の誓い】
荒川健太さん（熱塩加納地区）


【新成人の主張】
佐藤絢佳さん（喜多方地区）



たくさんの出席者から祝福を受けました


大人の自覚をもち、決意を新たにする新成人のみなさん

喜多方市に望むこと


高橋　徹さん
（喜多方地区）
いつまでも楽しいまちであってほしい


伊藤萌子さん
（喜多方地区）
子どもも大人も活気のあるまちになってほしい


遠藤絢奈さん
（熱塩加納地区）
福祉や娯楽など多方面で充実した市になってほしい


星　将輝さん
（塩川地区）
だれもが安心して平和に住みやすいまちになってほしい


高橋直人さん
（山都地区）
もっと発展してほしい


後藤悠太さん
（高郷地区）
若い世代がまちづくりに協力し市の発展を感じることのできる機会がほしい

成人になっての抱負・決意


長島諒太さん
（喜多方地区）
成人としての自覚に基づいた言動をとる


花積幸恵さん
（喜多方地区）
社会に貢献できるような大人になりたい


大野佳貴さん
（熱塩加納地区）
成人として責任を持って生きていく


白井優那さん
（塩川地区）
ひとつひとつ責任を持って頑張っていきたい


佐藤彩加さん
（山都地区）
大人としての自覚を持ち、責任ある行動ができるよう心掛ける


上野未穂さん
（高郷地区）
新成人としての責任感を持つ

蔵のまち喜多方桜ウォーク2013 出店・出演者募集!!

4月27日(土)に押切川公園スポーツ広場をスタート・ゴールに開かれる「蔵のまち喜多方桜ウォーク2013」では、参加者の皆さんに、ウォーキング以外でも満足いただける「喜多方流おもてなし」を予定しています。例年、喜多方ラーメン、なめこ汁などの振る舞いや地元産品の販売のほか、YOSAKOIの演技などを披露しております。

春の喜多方を代表するイベントを市民の皆さんとともに盛り上げ参加者を歓迎しますので、当日に出店・出演いただける方(団体)を募集します。


<出演の様子>

《募集内容》

◆**出店**(個人・団体は問いません)
○地元特産品などの無償提供または販売とし、喜多方の魅力をアピールできるもの
○出店スペースは、テント1張り、またはその半分
○出店数は、2～3店を予定(応募者多数の場合は、実行委員会で選考)
○提供(販売)方法や場所などは、事務局との協議のうえ決定

◆**出演**(個人・団体は問いません)
○喜多方の魅力をアピールできる内容のもの
○場所は、開会式前のスポーツ広場やゴール後の「おもてなし会場(薬草園内)」特設ステージ(約10メートル×約3メートル)での演技など
○出演数は、2～3団体(人)を予定(応募者多数の場合は、実行委員会で選考)
○演技内容などは、事務局と協議のうえ決定
○申し込み

出店・出演ともに、生涯学習課または各総合支所教育課に備え付けの所定の申込用紙に記入のうえ、2月28日(木)までに提出願います。


<出店の様子>


▲薬草園内（押切川公園体育館の南側）

※ウォーキングの参加者募集については、広報きたかた3月号でお知らせします。

問申 桜ウォーク実行委員会事務局(生涯学習課 スポーツ振興係内)
☎(23)2116

スポーツ選手活用体力向上事業 大橋祐二さんによる 陸上競技(短距離)教室 参加者募集!!

全てのスポーツの基本となる「走る」動作について、ミズノトラッククラブ所属の大橋祐二さんと楽しみながら体を動かしてみませんか。

◆**日時** 平成25年2月23日(土)
【開会式】午前9時50分
【実技指導】午前10時～正午
※適宜休憩有り
◆**会場** 第二小学校体育館
◆**参加資格** 市内の小学4年生～6年生 50人
◆**参加申込方法**
電話、ファックスまたはEメール(氏名、通学している小学校名、学年を記載してください)でお申し込みください。
◆**参加費** 無料
◆**申込期限** 2月15日(金)まで



大橋祐二さん
(110mハードル
2011年度日本ランキング2位)

問申 生涯学習課 スポーツ振興係
☎(23)2116
Eメール
sports@city.kitakata.fukushima.jp

シリーズ

喜多方市人づくりの指針

「人づくりの指針」への学校の取組みを紹介します

今回は、「喜多方市人づくりの指針」を、学校ではどのように子どもたちに教えているのか、山都小学校の取り組みを紹介します。

先人に学ぶ



山都小学校
校長　紺野　宗作

今の子どもたちに必要なことは、自分の意思で主体的に生きること、自己の中で膨らませた個性的な夢を持ち、希望に燃えて生きることだと思っています。人間は一人ひとりが個性的に生きることこそすばらしいのであり、そのためには、先人に学び、歴史の中で大きく悩み、生きることの価値を知ることがどうしても必要だと考えます。そういった意味で、喜多方市人づくりの指針は、蓮沼門三、瓜生岩子などの喜多方市ゆかりの偉人の生き方が反映されており、私が学校経営の柱に据える大きな理由であります。

しかし、本校の子どもたちにとって、蓮沼門三や瓜生岩子は、名前を知っている程度であり、疎遠な存在であるのが現状でした。そこで、校長として、まず、朝会の校長講話の中で、喜多方市人づくりの指針「なかよく たくましく 生きる」の説明を、山都町生まれの蓮沼門三の生き方にふれながら話をしました。子どもたちは、自分たちの住む地域出身の人物が、人づくりの指針に取り入れられていることに驚いていました。次に、この指針を子どもたちに浸透させていくためには、授業で取り上げ、先人の生き方を自分たちで調べる学習が必要ではないかと考えました。そこで、六年生の総合的な学習の時間に「蓮沼門三先生の一生」という単元を設定しました。学習に際しては、修養団山都愛汗の会の方々にも授業に協力していただくなど、一緒になって蓮沼門三の生き方について考えていきました。子どもたちは、この学習を通じ、遠い存在だった蓮沼門三をぐっと身近に感じるとともに、「人一倍努力した」「強い意志を持っていた」など現状に安住しない志の尊さに気付いていきました。また、蓮沼門三の若い頃には自殺も考えるなど、失敗や葛藤があったことを学習し、単に聖人君子として受けとめるのではなく、自分だったらどうしただろうかと、自分の生き方について真剣に考える学習とすることができました。

最後に、総合的な学習のまとめとして、六年生が調べて感じたことを本校の山都フェスティバルで劇として表現しました。この学習を通じ、自分たちの住んでいる地域への愛着や誇りを育み、自分の生き方について考えることができたのではないかと思っています。



▲山都フェスティバル
6年生「蓮沼門三先生の一生」劇の様子

問申 生涯学習課 生涯学習係
☎(23)2115

カイギュウランドたかさとの冬の体験企画を楽しもう

カイギュウランドでは、冬でもできる「化石発掘体験」などが企画されています。ご家族やお友だちとお越しください。

◆開館時間　午前9時～午後4時30分
◆休館日　毎週月曜日(祝日の場合は翌日)、12月29日～1月3日

月　日	内容など
2月23日(土) 3月23日(土) ※前日までに申し込みください。	【冬でもできます化石の発掘体験】 ■時　間　午前10時から11時30分 ■参加費　一般500円　小中学生400円 ■内　容　約1000万年前の岩石をハンマーやタガネなどを使って化石を掘り出します。
現在実施中 ※3月3日(日)まで	【企画展　会津の海と生き物たち】 ■時　間　午前9時から午後4時30分 ■観覧料　一般200円 小中学生100円 (団体 一般160円 小中学生80円) ■内　容　カイギュウランドたかさとがオープンしてから見つかった化石から分かる、太古の「会津の海」を展示します。

問申 カイギュウランドたかさと
☎0241(44)2024